



桶川東中だより

☆★令和3年度★☆

桶川東中学校通信 No.7 発行：11月9日（火）

先輩の背中を見て学ぶもの ～伝統の継承～

校長 矢澤 等

10月30日（土）に、「文化発表会・校内音楽会」が行われました。また、11月8日（月）には、「体育祭」が実施されました。コロナ禍での実施のため、いくつかの制限や内容の変更等もありましたが、本校の大きな学校行事が2つ実施できたことは、とても意義深いものでした。保護者や地域の皆様には、生徒たちが生き生きと活動する姿をお見せすることができず、大変残念に思います。

限られた準備期間の中、どの学年の生徒も一生懸命に取り組んでくれました。学校行事の成果は、当日の成功や盛り上がりだけではありません。取組の過程の中で、生徒一人一人や、学級・学年の集団が成長することが重要となります。その際、1，2年生は、3年生の姿から、多くの刺激を受け、たくさんのことを学びます。学校の伝統は、そうした繰り返しにより築き上げられていくと考えています。

コロナ禍において、この2年間は思うように学校行事等を行うことができず、異年齢集団の交流の大切さを、改めて実感しています。そうした中、今回の2つの学校行事を通じて、全校生徒が交流できたことは、大変ありがたかったと感じています。行事の前には、リハーサルや予行が行われますが、本番を迎える前に、それらを大切にできることが重要です。本校生徒たち、特に3年生は、そこで良い手本となってくれました。下級生にとっては、何よりの教科書です。

「先輩の背中を見て学ぶ」ことで、伝統は受け継がれていきます。学校行事はもちろんですが、生徒会活動や委員会活動、部活動等でも、それは行われています。日々の教育活動の中で、先輩に憧れ、後輩を大切に思う、互いの気持ちが交わることを大切にしていきたいです。

11月の生活目標

- ☆思いやり・感謝の気持ちを大切にしよう。
- ☆時間を有効に使い、充実した生活をしよう。

重点目標

- いじめを許さない。
- 時間を守る。



11月は「いじめ撲滅強調月間」です。

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気がついたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。